様式例１４

償還金贈与契約書

　○○○○（以下「甲」という。）と（仮称）社会福祉法人○○会設立代表者○○○○（以下「乙」という。）と○○○○（以下「丙」という。）は、次のとおり贈与契約を締結した。

第１条　甲は、（仮称）社会福祉法人○○会の設立が認可されたときは、同法人の福祉医療機構（注１）からの借入金の償還財源として、総額金○○○○○○円を別記のとおり同法人に贈与することを約し、乙はこれを承諾した。

第２条　甲は、前条による贈与を毎年　月末までに行わなければならない。

第３条　甲が、第１条による贈与を履行できないとき、又はできなくなったときは、丙がその贈与を代替し又は残余の贈与を継承して行う。

第４条　丙は、第３条による贈与の継承を履行できなくなったときは、あらかじめ乙の承諾を得なければならない。

第５条　この契約に定めていない事項については、甲、乙及び丙は、誠意をもって協議のうえ決定するものとする。

　上記契約を証するため、同文３通を作成し、甲、乙及び丙署名捺印のうえ各１通を所持する。

　　　　　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　甲　住所

　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　　実印

　　　　　　　　　　　　　乙　住所

　　　　　　　　　　　　　　　（仮称）社会福祉法人○○会設立代表者（注２）

　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　　実印

　　　　　　　　　（注３）丙　住所

　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　　実印

* 契約書原本の写し（原本証明付き）を添付してください。

注１　他の金融機関から借入をするときは、当該金融機関名を記入してください。

注２　設立代表者が贈与する場合は、代理人を選任してください。（乙は設立代表者代理人と表記。）

注３　償還金贈与の継承者を置いてください。